

これまでに当院で理学療法を受けた患者さんへ

【過去の診療情報の調査研究への使用のお願い】

聖隸浜松病院では以下の研究を行っております。研究の概要を記載しておりますので、本研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望がございましたら、大変お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。

○ 研究科題名：

ダイナペニア心不全患者に対する外来理学療法の効果検証（単施設前向き観察研究）

○ 研究代表者：

聖隸浜松病院 リハビリテーション部 岡野 圭祐

○ 研究の意義と目的

ダイナペニアとは、筋肉量が正常にも関わらず筋力が低下している状態であり、心血管疾患（CVD）の発症、CVD 関連死亡率、および全死因死亡率リスクの増加に関連すると報告されています。しかし、ダイナペニアを有する心血管疾患患者に対する理学療法による効果を検討した報告は少なく、理学療法の主たる効果の対象になるかどうかの検討は臨床的意義も高いと考えています。本研究の目的は、ダイナペニアを有する心血管疾患患者に対して外来理学療法を行い、ダイナペニア改善効果を検証したり、ダイナペニアが改善する患者の特徴を検討する。

○ 研究対象者

2024年7月1日以降に心血管疾患の診断で入院され、外来リハビリに移行された患者さんです。

○ 研究に用いる試料・情報の種類

利用させていただく試料は下記です。

基本情報

年齢、性別、BMI、介護保険利用、NYHA分類、LVEF、血液データ、GNRI、既往歴・併存疾患、体組成評価データ
心房細動・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・脂質異常症・慢性腎臓病・陳旧性心筋梗塞・脳血管疾患・骨格筋障害・併存疾患数

聖隸浜松病院/臨床研究審査委員会

(研究承認番号： 4577) 2026年 1月 21日承認

アウトカム関連項目

SPPB スコア、大腿四頭筋筋力、握力、基本チェックリスト、KCCQ、CNAQ-J、GNRI、GLIM 基準、MNA、活動量データ、心肺運動負荷試験データ

○ 個人情報の取り扱い

研究の結果を公表する際は、研究対象者を特定できないようにします。具体的なデータの加工に関しては、研究対象者に研究用 ID を割り振り、氏名と研究用 ID との対応表を作成し、元データから氏名を削除します。研究期間を通して対応表ファイルはパスワードをかけ、漏洩しないように固定されたパソコンや、当院のネットワーク内に厳重に保管します。資料授受に関しては、加工されたデータを用いてセキュアなファイル転送を使用し、資料授受記録を作成します。

○ 研究対象者の保護

本研究に関するすべての研究は、ヘルシンキ宣言及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に従って本研究を実施します。

○ 費用・謝礼

過去のデータを使用する研究のため、新たな費用が生じることはありません。また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もございません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第 8 の 1 (2) イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では、患者さんから同意取得はせず、その代わりに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

聖隸浜松病院

住所：〒 430-0906 静岡県浜松市中央区住吉 2 丁目 12-12

電話番号：053-474-2222（代表） リハビリテーション部

研究責任者：岡野 圭祐